

令和4年度 決算

(全会計)

令和4年度の決算総額は、歳入 94億4,287万5千円、歳出 89億4,849万1千円で、歳入歳出差引額は 4億9,438万4千円となり、令和4年度から5年度に繰り越した事業の財源である2,682万9千円を差引いた実質収支は 4億6,755万5千円となりました。

単位:千円

会 計 名	歳 入	歳 出	収 支
一般会計	7,780,950	7,368,735	412,215
国民健康保険事業特別会計	1,251,279	1,166,143	85,136
後期高齢者医療特別会計	183,171	181,715	1,456
住宅新築資金等貸付事業特別会計	11,308	11,163	145
バス事業特別会計	22,354	22,148	206
水道事業会計	193,813	198,587	△ 4,774
計	9,442,875	8,948,491	494,384

一般会計の決算状況

令和4年度の決算額は、歳入 77億80,985万円、歳出 73億6,873万5千円で、歳入歳出差引額は 4億1,221万5千円となり、令和4年度から5年度に繰り越した事業の財源である 2,682万9千円を差引いた実質収支は 3億8,538万6千円となりました。

単位:千円・%

	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
歳入総額 (A)	7,780,950	8,378,449	△ 597,499	△ 7.1
歳出総額 (B)	7,368,735	7,835,172	△ 466,437	△ 6.0
形式収支 (C) (A)-(B)	412,215	543,277	△ 131,062	△ 24.1
繰越充当財源 (D)	26,829	40,763	△ 13,934	△ 34.2
実質収支 (C)-(D)	385,386	502,514	△ 117,128	△ 23.3

歳入の状況

(内訳)

単位:千円・%

費 目	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額	増 減 率
町税	691,715	689,209	2,506	0.4
地方譲与税	90,466	86,436	4,030	4.7
利子割交付金	198	377	△ 179	△ 47.5
配当割交付金	3,210	3,807	△ 597	△ 15.7
株式等譲渡所得割交付金	2,666	4,441	△ 1,775	△ 40.0
法人事業税交付金	10,257	6,083	4,174	68.6
地方消費税交付金	198,337	205,029	△ 6,692	△ 3.3
環境性能割交付金	8,104	7,271	833	11.5
地方特例交付金	2,135	11,903	△ 9,768	△ 82.1
地方交付税	3,281,504	3,361,263	△ 79,759	△ 2.4
交通安全対策特別交付金	1,126	1,362	△ 236	△ 17.3
分担金及び負担金	18,328	18,105	223	1.2
使用料及び手数料	166,133	163,178	2,955	1.8
国庫支出金	1,249,524	1,629,899	△ 380,375	△ 23.3
県支出金	735,508	605,767	129,741	21.4
財産収入	10,238	76,632	△ 66,394	△ 86.6
寄附金	56,921	52,369	4,552	8.7
繰入金	30,145	24,170	5,975	24.7
繰越金	243,277	248,252	△ 4,975	△ 2.0
諸収入	171,623	257,813	△ 86,190	△ 33.4
町債	809,535	925,083	△ 115,548	△ 12.5
合計 (A)	7,780,950	8,378,449	△ 597,499	△ 7.1

(主な増減理由)

○地方交付税

・普通交付税の基準財政需要額において、保育所在籍人員及び75歳人口の減少による減額や前年度に新設された臨時財政対策債償還基金費の廃止等により、前年度に比べ、7,975万9千円の減額となっています。

○国庫支出金

・住民税非課税世帯と子育て世帯に対する臨時特別給付金事業や公共土木施設災害事業の事業費の減少等により、前年度に比べ、3億8,037万5千円の減額となっています。

○県支出金

・添田駅及び彦山駅周辺整備事業の事業費の増加に伴う日田彦山線沿線地域振興事業費補助金の増額などにより前年度に比べ、1億2,974万1千円の増額となっています。

○財産収入

・前年度に養護老人ホーム錦風荘の土地を売却したこと等により、前年度に比べ66,394万4千円の減額となっています。

○諸収入

・福岡県後期高齢者医療広域連合負担金の前年度精算返還金や介護予防事業費収入の減少等により、前年度に比べ、8,619万円の減額となっています。

○町債

・戸別受信機整備事業の事業完了による緊急防災・減災事業債、朝日ヶ丘団地建替事業に係る公営住宅建設事業費の減少等より、前年度に比べ、1億1,554万円8千円の減額となっています。

歳出の状況

(内訳)

単位:千円・%

科 目	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額	増減率
議会費	81,553	88,897	△ 7,344	△ 8.3%
総務費	1,697,955	1,455,233	242,722	16.7
民生費	2,055,161	2,172,949	△ 117,788	△ 5.4
衛生費	387,187	413,382	△ 26,195	△ 6.3
労働費	1,456	1,384	72	5.2
農林業費	440,716	392,298	48,418	12.3
商工費	364,387	328,514	35,873	10.9
土木費	635,422	831,446	△ 196,024	△ 23.6
消防費	225,125	399,080	△ 173,955	△ 43.6
教育費	555,724	506,890	48,834	9.6
災害復旧費	162,675	533,469	△ 370,794	△ 69.5
公債費	761,374	711,630	49,744	7.0
予備費	0	0	0	0.0
合計(B)	7,368,735	7,835,172	△ 466,437	△ 6.0

(主な増減理由)

○議会費

・議員定数の減に伴う報酬等の減少により前年度に比べ、734万4千円の減額となっています。

○総務費

・添田駅前整備事業、彦山駅防災施設整備事業、自然共生型アウトドアパーク整備業等の実施により前年度に比べ、2億4,272万2千円の増額となっています。

○民生費

・住民税非課税世帯や子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の事業費の減少等により前年度に比べ、1億1,778万8千円の減額となっています。

○衛生費

・新型コロナウイルスワクチン接種事業の事業費の減少や田川郡東部環境衛生施設組合負担金の減少等により前年度に比べ、2,619万5千円の減額となっています。

○農林業費

・野田公共用地内補修工事の実施や荒廃森林整備事業の事業費の増加等により前年度に比べ、4,841万8千円の増額となっています。

○商工費

・英彦山スロープカー車両更新工事の実施等により前年度に比べ、3,587万3千円の増額となっています。

○土木費

・朝日ヶ丘団地建替事業の事業費が減少等により前年度に比べ、1億9,602万4千円の減額となっています。

○消防費

・前年度に実施した防災行政通信設備更新事業や戸別受信機整備工事の完了等により前年度に比べ、1億7,395万5千円の減額となっています。

○教育費

・小中学校建設事業に伴う浄化槽設置工事や小学校の給食調理業務の委託化等により前年度に比べ、4,883万4千円の増額となっています。

○災害復旧費

・平成30年度災害復旧事業の完了や令和2年度災害復旧事業の事業量の減少等により前年度に比べ、3億7,079万4千円の減額となっています。

○公債費

・令和2年度に借入れた緊急自然災害防止対策事業債の繰上償還の実施や平成29年度及び30年度に借入れた過疎対策事業差の元金償還開始等により前年度に比べ4,974万4千円の増額となっています。